

平成 19 年6月 21 日

各 位

東京都港区六本木一丁目6番1号
株式会社マネーパートナーズ
代表取締役社長 奥山泰全
(コード番号:8732 大証ヘラクレス)
問い合わせ先 取締役経営企画室長 佐藤直広
電話番号 03-4540-3804

大阪証券取引所「ヘラクレス」市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、平成19年6月21日に株式会社大阪証券取引所ニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」に上場いたしました。今後ともなお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

なお、上場に伴い、当社の最近の決算情報等につきまして、別添のとおり、お知らせいたします。

記

1. 平成19年12月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)
1. 平成19年12月期 第1四半期財務・業績の概況(個別)

以 上



平成 19 年 12 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 6 月 21 日

上場会社名 株式会社マネーパートナーズ

(コード番号：8732 大証ヘラクレス S)

(URL <http://www.moneypartners.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 奥山 泰全

責任者役職・氏名 取締役経営企画室長 佐藤 直広

(TEL：(03) 4540-3804)

1 四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項

① 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

③ 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 有

四半期連結財務諸表については、株式会社大阪証券取引所の定める「ニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」に関する有価証券上場規程の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

2 平成 19 年 12 月期第 1 四半期の財務・業績概況（平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 19 年 3 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注) 金額の百万円未満切り捨て

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 12 月期第 1 四半期	1,568	—	1,080	—	1,079	—	665	—
18 年 12 月期第 1 四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
(参考)18 年 12 月期	2,217		720		719		589	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 12 月期第 1 四半期	7,397	26	—	—
18 年 12 月期第 1 四半期	—	—	—	—
(参考)18 年 12 月期	65,505	78	—	—

- (注) 1. 第 1 四半期の財務・業績の概況の開示は当期より行っているため、前年同四半期の実績及び増減率については記載していません。
2. 当第 1 四半期の潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益金額については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載していません。
3. 平成 19 年 1 月 1 日付で株式分割 (1 : 10) を行っております。なお、当該株式分割が期首に行われたと仮定した場合の平成 18 年 12 月期の 1 株当たり当期純利益は、6,550 円 58 銭となります。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期の日本経済は、家計部門の改善テンポがやや緩慢なもの、高水準の企業収益を維持する企業部門に支えられ緩やかに景気が拡大し、戦後最長の景気拡大が持続する結果となっております。一方で、日本の外需を支える米国経済は、住宅価格の下落と「サブプライム・ショック」（低所得者向け高金利型住宅ローンの焦げ付き問題）により足もと景気減速の懸念が出るなど、安定成長への軟着陸に向け正念場を迎えております。

外国為替市場におきましては、米金利の上昇と日銀の金融政策決定会合での利上げ見送りにより年初からドル円相場が上昇基調をたどり 1 月には 122 円台まで上昇しました。また、ドル円のみならず対ユーロ、対ポンドなど他通貨に対しても金利差による円安が進行し、特にユーロ円相場はユーロ導入以来の最高値

を更新する展開となりました。2月は、独エッセンG7財務相・中央銀行総裁会議や日銀の金融政策決定会合での利上げ決定といった材料をこなしながら動意の薄い相場が続きましたが、2月末に生じた上海株式の急落とそれに端を発したグローバルな株価下落が円キャリートレード(円借り取引)解消に発展する中、2月末から3月上旬にかけて115円前半までの急激な円高ドル安が進行しました。同様にユーロ円相場も短期間で約9円下げる動きとなりましたが、その後、世界的に株価が落ち着きを取り戻すにつれ外国為替マーケットも冷静さを取り戻し、ドル円、ユーロ円をはじめ再び上昇基調となっております。

このような中、当社グループは、当第1四半期に当社ホームページを全面的に刷新し、ロゴ変更・コーポレートカラーを一新するCI政策を実行しました。また、新しい情報分析ツールとして「MPチャート」の提供を開始したほか、必要証拠金の通貨ごと定額化、ドル円スプレッド3銭恒常化への取り組み、口座数、預り証拠金のホームページでの情報開示など多面的な顧客利便性向上策を実行いたしました。更に、これまでモニター提供していたリッチクライアント型のチャート分析システム「MPハイパースピード」を、当社預かり顧客全般に開放いたしております。

これに加え当第1四半期において当社グループは、インターネットにおける取引を大量に処理する必要のある企業や金融機関等において定評のあるヒューレットパッカード社のデータベースサーバ「スーパードーム」を導入したほか、アプリケーションサーバの増強を図るなどトレードシステムの安定稼働のための設備投資を行いました。

以上のように、想定を上回る外為市況の変動という外部環境要因や当社の顧客利便性を重視した営業施策、トレードシステム強化による信頼性のアップ等が奏功し、当第1四半期の外国為替取引の売買高は前年同期間の約10倍となる718億通貨単位となっております。また、当第1四半期末の口座数は25,458口座と前年度末比で21.5%増加し、顧客預り証拠金は19,507百万円と前連結会計年度末比で9.7%の増加となり顧客基盤は着実に拡大しております。

こうした結果、当第1四半期(平成19年1月1日から平成19年3月31日)の営業収益は1,568百万円となりました。営業利益は1,080百万円、経常利益は1,079百万円、四半期純利益は665百万円となりました。なお、当第1四半期の営業収益の内訳は、受取手数料1百万円、外国為替取引損益1,566百万円であります。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり四半期(当期)純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年12月期第1四半期	23,693	2,230	9.4	24,782	88
18年12月期第1四半期	—	—	—	—	—
(参考)18年12月期	20,783	1,564	7.5	173,856	20

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年12月期第1四半期	1,110	△58	—	2,174
18年12月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)18年12月期	370	△80	250	1,122

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

① 財政状態の変動状況

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,910百万円増加し、23,693百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金の増加1,052百万円、外国為替取引未収金の増加927百万円等により2,834

百万円増加となりました。

固定資産は、外国為替取引システムの機能追加等に伴うソフトウェアの増加 64 百万円等により 76 百万円の増加となりました。

流動負債は、顧客の増加に伴う外国為替取引預り証拠金の増加 1,730 百万円、未払法人税等の増加 285 百万円等により 2,244 百万円の増加となりました。

純資産は、利益剰余金の増加により 665 百万円の増加となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第 1 四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に比べ 1,052 百万円増加し、2,174 百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは 1,110 百万円の資金の増加となりました。これは、税金等調整前四半期純利益の計上 1,079 百万円等の資金増加要因があった他、外国為替取引関連の資産及び負債の増減が差し引き 64 百万円の資金増加要因となったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは 58 百万円の資金の減少となりました。これは、外国為替取引システムの機能追加等のための無形固定資産の取得に伴う支出 46 百万円等の支出要因があったためであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローはありませんでした。

○ 添付資料

- ① 四半期連結貸借対照表（平成 19 年 3 月 31 日現在）
 - ② 四半期連結損益計算書（自平成 19 年 1 月 1 日 至平成 19 年 3 月 31 日）
 - ③ 四半期連結株主資本等変動計算書（自平成 19 年 1 月 1 日 至平成 19 年 3 月 31 日）
 - ④ 四半期連結キャッシュ・フロー変動計算書（自平成 19 年 1 月 1 日 至平成 19 年 3 月 31 日）
- 以上

[参 考]

平成 19 年 12 月期の連結業績予想（平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 19 年 12 月 31 日）

	営業収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	2,530	1,290	840
通期	4,740	1,920	1,310

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 13,371 円 17 銭

1 株当たり予想当期純利益は、期中平均発行済株式数により算出しており、公募増資後の予定発行済株式数は公募株式数 15,000 株を加算した 105,000 株として算出しております。

[業績予想に関する定性的情報等]

当社グループが事業の中心とする外国為替証拠金取引は、市況変動、事業環境による業績への影響が大きいことや、この予想が当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであるため、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	当第1四半期連結会計期間末 (平成19年3月31日)		(参考) 前連結会計年度 (平成18年12月31日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金		2,174		1,122	
2. 外国為替取引顧客分別金信託		16,744		16,382	
3. 外国為替取引顧客差金		2,445		1,995	
4. 外国為替取引未収金		1,440		512	
5. 外国為替取引差入証拠金		617		559	
6. 前払費用		17		19	
7. 繰延税金資産		10		27	
8. その他		6		2	
流動資産合計		23,456	99.0	20,622	99.2
II 固定資産					
(1) 有形固定資産					
1. 建物	39		38		
減価償却累計額	5	33	4	33	
2. 器具備品	0		—		
減価償却累計額	0	0	—	—	
有形固定資産合計		34	0.1	33	0.2
(2) 無形固定資産		100	0.4	38	0.2

区分	当第1四半期連結会計期間末 (平成19年3月31日)		(参考) 前連結会計年度 (平成18年12月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(3) 投資その他の資産				
1. 長期前払費用	18		14	
2. 長期差入保証金	56		50	
3. 繰延税金資産	4		1	
4. その他	22		22	
投資その他の資産合計	102	0.5	88	0.4
固定資産合計	237	1.0	160	0.8
資産合計	23,693	100.0	20,783	100.0
(負債の部)				
I 流動負債				
1. 外国為替取引自己取引差金	64		30	
2. 外国為替取引未払金	970		873	
3. 外国為替取引預り証拠金	19,507		17,776	
4. 短期借入金	250		250	
5. 未払金	105		48	
6. 未払費用	139		86	
7. 未払法人税等	406		121	
8. 賞与引当金	6		21	
9. その他	11		10	
流動負債合計	21,463	90.6	19,218	92.5
負債合計	21,463	90.6	19,218	92.5
(純資産の部)				
I 株主資本				
1. 資本金	275		275	1.3
2. 資本剰余金	351		351	1.7
3. 利益剰余金	1,603		938	4.5
株主資本合計	2,230	9.4	1,564	7.5
純資産合計	2,230	9.4	1,564	7.5
負債純資産合計	23,693	100.0	20,783	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	当第1四半期連結会計期間 (自平成19年1月1日 至平成19年3月31日)			(参考) 前連結会計年度 (自平成18年1月1日 至平成18年12月31日)		
	金額(百万円)		百分比 (%)	金額(百万円)		百分比 (%)
I 営業収益						
1. 受取手数料	1			356		
2. 外国為替取引損益	1,566	1,568	100.0	1,861	2,217	100.0
II 営業費用						
販売費及び一般管理費		487	31.1		1,496	67.5
営業利益		1,080	68.9		720	32.5
III 営業外収益						
1. 受取利息	0			0		
2. 為替差益	0			—		
3. 雑収入	—	0	0.0	0	0	0.1
IV 営業外費用						
1. 支払利息	0			0		
2. 創立費	—	0	0.1	0	0	0.1
経常利益		1,079	68.8		719	32.5
V 特別損失						
固定資産除却損		—	—	19	19	0.9
税金等調整前四半期(当期) 純利益		1,079	68.8		700	31.6
法人税、住民税及び事業税	399			119		
法人税等調整額	14	413	26.4	△8	110	5.0
四半期(当期)純利益		665	42.4		589	26.6

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第1四半期連結会計期間(自平成19年1月1日 至平成19年3月31日)

	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
平成18年12月31日残高(百万円)	275	351	938	1,564	1,564
四半期連結会計期間中の変動額					
四半期純利益	—	—	665	665	665
四半期連結会計期間中の変動額合計(百万円)	—	—	665	665	665
平成19年3月31日残高(百万円)	275	351	1,603	2,230	2,230

(参考) 前連結会計年度(自平成18年1月1日 至平成18年12月31日)

	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
平成17年12月31日残高(百万円)	275	351	348	975	975
連結会計年度中の変動額					
当期純利益	—	—	589	589	589
連結会計年度中の変動額合計(百万円)	—	—	589	589	589
平成18年12月31日残高(百万円)	275	351	938	1,564	1,564

(注) 当連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、平成17年12月31日残高の欄には当連結会計年度期首の残高を記載しております。

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当第1四半期連結会計期間 (自平成19年1月1日 至平成19年3月31日)	(参考)前連結会計年度 (自平成18年1月1日 至平成18年12月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,079	700
減価償却費	4	14
固定資産除却損	—	19
受取利息	△0	△0
支払利息	0	0
賞与引当金の増加額(又は減少額(△))	△14	16
外国為替取引顧客分別金信託の増加額	△361	△16,382
外国為替取引顧客差金の増加額	△450	△230
外国為替取引未収金の増加額	△927	△338
外国為替取引差入証拠金の減少額(又は増加額(△))	△57	8,542
その他の資産の減少額(又は増加額(△))	1	△24
外国為替取引自己取引差金の増加額	34	21
外国為替取引未払金の増加額	96	692
外国為替取引預り証拠金の増加額	1,730	7,377
未払金の増加額	36	25
未払費用の増加額(又は減少額(△))	53	△18
その他の負債の増加額	1	6
その他	1	△1
小計	1,227	421
利息の受取額	0	0
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△116	△50
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,110	370

	当第1四半期連結会計期間 (自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日)	(参考)前連結会計年度 (自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△68
有形固定資産の売却による収入	—	24
無形固定資産の取得による支出	△46	△25
長期差入保証金の差入による支出	△6	△2
長期差入保証金の返戻による収入	—	0
長期前払費用の増加による支出	△6	△8
その他	—	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△58	△80
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	250
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	250
IV 現金及び現金同等物の増加額	1,052	540
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,122	582
VI 現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高	2,174	1,122



平成19年12月期 第1四半期財務・業績の概況（個別）

平成19年6月21日

上場会社名 株式会社マネーパートナーズ

(コード番号：8732 大証ヘラクレス S)

(URL <http://www.moneypartners.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 奥山 泰全

責任者役職・氏名 取締役経営企画室長 佐藤 直広

(TEL：(03) 4540-3804)

1 四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法の最近会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無
- ② 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 有
 四半期財務諸表については、株式会社大阪証券取引所の定める「ニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」に関する有価証券上場規程の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

2 平成19年12月期第1四半期の財務・業績概況（平成19年1月1日～平成19年3月31日）

(1) 経営成績（個別）の進捗状況

(注) 金額の百万円未満切り捨て

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第1四半期	1,568	—	1,079	—	1,079	—	665	—
18年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
(参考)18年12月期	2,217	—	720	—	720	—	589	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年12月期第1四半期	7,393	93	—	—
18年12月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)18年12月期	65,522	94	—	—

(注) 1. 第1四半期の財務・業績の概況の開示は当期より行っているため、前年同四半期の実績及び増減率については記載していません。

2. 当第1四半期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載していません。

3. 平成19年1月1日付で株式分割(1:10)を行っております。なお、当該株式分割が期首に行われたと仮定した場合の平成18年12月期の1株当たり当期純利益は、6,552円29銭となります。

(2) 財政状態（個別）の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり四半期(当期)純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
19年12月期第1四半期	23,667		2,230		9.4	24,781	26	
18年12月期第1四半期	—		—		—	—	—	
(参考)18年12月期	20,774		1,564		7.5	173,873	36	

[参 考]

平成 19 年 12 月期の個別業績予想（平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 19 年 12 月 31 日）

	営 業 収 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	2,530	1,330	880
通 期	4,740	2,000	1,360

(参考) 1 株当たり予想当期純利益（通期） 13,881 円 52 銭

1 株当たり予想当期純利益は、期中平均発行済株式数により算出しており、公募増資後の予定発行済株式数は公募株式数 15,000 株を加算した 105,000 株として算出しております。

[業績予想に関する定性的情報等]

当社グループが事業の中心とする外国為替証拠金取引は、市況変動、事業環境による業績への影響が大きいことや、この予想が当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであるため、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(1) (要約) 四半期貸借対照表

区分	当第1四半期会計期間末 (平成19年3月31日)		(参考) 前事業年度 (平成18年12月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(資産の部)				
I 流動資産				
1. 現金及び預金	2,124		1,095	
2. 外国為替取引顧客分別金信託	16,744		16,382	
3. 外国為替取引顧客差金	2,445		1,995	
4. 外国為替取引未収金	1,440		512	
5. 外国為替取引差入証拠金	617		559	
6. 前払費用	16		19	
7. 繰延税金資産	9		27	
8. その他	8		2	
流動資産合計	23,406	98.9	20,595	99.1
II 固定資産				
(1) 有形固定資産				
1. 建物	39		38	
減価償却累計額	5	33	4	33
2. 器具備品	0		—	
減価償却累計額	0	0	—	—
有形固定資産合計	34	0.2	33	0.2
(2) 無形固定資産	102	0.4	26	0.1
(3) 投資その他の資産				
1. 関係会社株式	30		30	
2. 長期前払費用	18		14	
3. 長期差入保証金	50		50	
4. 繰延税金資産	1		1	
5. その他	22		22	
投資その他の資産合計	123	0.5	118	0.6
固定資産合計	260	1.1	178	0.9
資産合計	23,667	100.0	20,774	100.0

区分	当第1四半期会計期間末 (平成19年3月31日)		(参考)前事業年度 (平成18年12月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)				
I 流動負債				
1. 外国為替取引自己取引差金	64		30	
2. 外国為替取引未払金	970		873	
3. 外国為替取引預り証拠金	19,507		17,776	
4. 短期借入金	250		250	
5. 未払金	84		28	
6. 未払費用	139		96	
7. 未払法人税等	402		121	
8. 賞与引当金	6		21	
9. その他	10		10	
流動負債合計	21,436	90.6	19,209	92.5
負債合計	21,436	90.6	19,209	92.5
(純資産の部)				
I 株主資本				
1. 資本金	275	1.2	275	1.3
2. 資本剰余金				
資本準備金	351		351	
資本剰余金合計	351	1.4	351	1.7
3. 利益剰余金				
(1) その他利益剰余金				
繰越利益剰余金	1,603		938	
利益剰余金合計	1,603	6.8	938	4.5
株主資本合計	2,230	9.4	1,564	7.5
純資産合計	2,230	9.4	1,564	7.5
負債純資産合計	23,667	100.0	20,774	100.0

(2) (要約) 四半期損益計算書

区分	当第1四半期会計期間 (自平成19年1月1日 至平成19年3月31日)			(参考) 前事業年度 (自平成18年1月1日 至平成18年12月31日)		
	金額 (百万円)		百分比 (%)	金額 (百万円)		百分比 (%)
I 営業収益						
1. 受取手数料	1			356		
2. 外国為替取引損益	1,566	1,568	100.0	1,861	2,217	100.0
II 営業費用						
販売費及び一般管理費		488	31.2		1,496	67.5
営業利益		1,079	68.8		720	32.5
III 営業外収益						
1. 受取利息	0			0		
2. 為替差益	0	0	0.0	—	0	0.1
IV 営業外費用						
支払利息	0	0	0.0	0	0	0.1
經常利益		1,079	68.8		720	32.5
V 特別損失						
固定資産除却損	—	—	—	19	19	0.9
税引前四半期(当期)純利益		1,079	68.8		700	31.6
法人税、住民税及び事業税	395			119		
法人税等調整額	18	413	26.4	△8	110	5.0
四半期(当期)純利益		665	42.4		589	26.6

(3) (要約) 四半期株主資本等変動計算書

当第1四半期会計期間(自平成19年1月1日 至平成19年3月31日)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成18年12月31日残高(百万円)	275	351	351	938	938	1,564	1,564
四半期会計期間中の変動額							
四半期純利益	—	—	—	665	665	665	665
四半期会計期間中の変動額合計(百万円)	—	—	—	665	665	665	665
平成19年3月31日残高(百万円)	275	351	351	1,603	1,603	2,230	2,230

(参考) 前事業年度(自平成18年1月1日 至平成18年12月31日)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成17年12月31日残高(百万円)	275	351	351	348	348	975	975
事業年度中の変動額							
当期純利益	—	—	—	589	589	589	589
事業年度中の変動額合計(百万円)	—	—	—	589	589	589	589
平成18年12月31日残高(百万円)	275	351	351	938	938	1,564	1,564